

# 平成22年度事業報告書

(社)群馬県専修学校各種学校協会

事業名	実施日	事業の内容	備考
<b>1 広報事業 広報活動と専各校へ進学するための資料作成</b>			
進学ガイドの発行	6月2日	○ 教員の進路指導用に進学ガイドを発行。必要最小限の情報を掲載し旧学校概要の代わりとして作成。	
進学ナビの発行	7月5日	○ 生徒・保護者の進路選択参考用に、前半は学校情報(広報写真、設置学科・定員数、体験入学・学校説明会日程、マップ、URコード)を掲載、後半には資料請求はがきを綴じた小冊子を作成。県内高校と近県高校へ宅配便で配布。参加希望校のみの掲載	掲載17校
ホームページ更新	随時	○ 22年度会員校情報、協会事業の紹介 会員校情報は自己申告により変更 (業者委託：生活文化社)	
新聞広告	10月～12月 3月6日	○ 生徒減少対策広告とセットの会員校学生募集広告 〔10/5、10/18、26、12/18 上毛新聞 10/28 読売新聞〕 ○ 「群馬の私学」掲載協力 (上毛新聞) 就職難の時代こそ専門学校で実学を：鈴木副会長	
広報委員会	随時 5月6日 2月23日	○ 広報誌の校正・検討 ○ 県内高校へA0入試実施通知 ○ A0入試実施の再検討会議 A0入試実施結果から次年度の対応について 実施校の意見交換・検討 ○ 特別委員会への協力	20校出席
<b>2 職業教育連携事業 高校生・中学生及び関係教職員・保護者を対象に専各校の理解を得るために、学校の特色を生かした事業を実施</b>			
職業教育フェア- (変更：生徒減少対策 新聞広告)	8月4日	◎ 職業教育フェア全体会議(実施希望校出席)・正副会長会議・理事会・広報委員会・特別委員会でフェアの実施について検討した結果、専各校の特色を大勢の人に理解を得るためには、フェアよりも新聞広告がベストと決定され、生徒減少対策預金を使用した広告を掲載した。 ○ 22年度フェアの変更方針を会員校へ通知 〔8/24、8/28、9/1、9/10、9/29 上毛新聞 9/19 読売新聞、10/19 朝日新聞 10/3 ぐんま広報 1/26、2/11(脱就職留年) 上毛新聞〕	5回の検討会議
特別委員会等	4月28日 7月5日 7月30日 12月3日 1月17日 3月17日	○ 職業教育フェア全体会議 ○ 理事会の議案として検討 ○ 第1回特別委員会：方法検討・決定 ○ 第2回特別委員会：実施報告・次年度方針検討 ○ 第3回特別委員会：次年度方針検討 ○ 予算理事会：次年度方針決定	
講師派遣事業		◎ 中学・高校から職業体験講座として講師派遣依頼があった2校で実施。	依頼高校：4校
<b>3 検定及び認定事業 服飾校生徒の資格・技能検定と教員資格の認定</b>			
技術検定	1月16日	◎ 日本ファッション教育振興協会主催検定の請負 服飾教員資格認定の基礎資格として実施 洋裁：4校44名、和裁：2校12名受験	52名受験 受験校で実施
	1月19日	○ 検定合格判定会議 (私学センター) 学校長推薦採点委員による採点を基に合格判定協議 合格者を日本ファッション教育振興協会へ報告 洋裁：4校40名、和裁：2校12名合格	5名出席 52名合格
	2月20日	○ 技術検定合格認定証発行	

事業名	実施日	事業の内容	備考
教員資格認定	1月19日 3月1日 3月31日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 服飾校生徒に服飾分野教員としての資格を授与</li> <li>○ 教員資格認定委員会 (私学センター) 下記の教員資格の認定審査会議</li> <li>○ 群馬県私立各種学校(服飾)教員資格認定発行 協会主催の基礎教育講習を終了、服飾技術検定中級合格の生徒を3級認定、3級認定者で現職教育講習終了、技術検定上級合格者を2級に認定 洋裁：5校18名、和裁：1校7名認定</li> <li>○ 専門学校准教員認定(服飾校)発行 会員校を卒業し基礎教育講習2期・准教員講習を終了した生徒を、専修学校教育振興会の専門課程服飾分野准教員として申請し、認定を得る 洋裁：4校18名認定</li> </ul>	5名出席  群馬各協会服飾教員資格認定委員会の認定  専修学校教育振興会の認定
検定各種		◎ 日本ファッション教育振興協会主催検定の請負	
パターン メーキング検定	6月12日	○ 2級・3級筆記試験 (公社総合ビル) 1校8名, 受験 一般受験者1名	試験係：1名
	9月11日	○ 3級実技試験 (会場・前橋文化服装専門学校) 筆記試験合格者が受験。1校5名受験	試験係・採点：2名
ファッション ビジネス能力検定	11月13日	○ 第35回検定試験 (公社総合ビル) 2校:41名受験 一般受験者12名	
ファッション 販売能力検定	7月24日	○ 第24回検定試験 (公社総合ビル) 2校24名受験 一般受験者15名	試験係：2名
	12月5日	○ 第25回検定試験 (公社総合ビル) 3校36名受験	試験係：2名
ファッション 色彩能力検定	11月20日	○ 第9回検定試験(会場・公社総合ビル) 2校:35名受験 一般受験者1名	試験係：2名
<b>4 講習会 専門学校生が教員免許を得るための講習会</b>			
服飾夏季講習	7月24日 7月25日 7月24日 7月24日 7月25日 10月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 大学教員を講師に教員として必要な科目の講習(教育学、教育心理、発達心理、社会学、ファッション専門)基礎教育講習(Ⅱ期) (公社総合ビル) 教職専門教科として教育心理・教育学の後期、一般教科としてヨーロッパの文化と生活を学習 6校47名申し込み、44名受講</li> <li>准教員教育講習(公社総合ビル) 専門教科として子供の発達と教育の関係を学習 4校19名申し込み、19名受講</li> <li>現職教育(公社総合ビル) 2級教員を目指す学生が、専門教科としてファッション環境、古代ギリシャの自由について(文化の発生)を学習 3校9名申し込み8名受講</li> <li>修了証発行：講習を受講しレポートを提出した学生 基礎講習45名、准教員講習19名、現職講習8名</li> </ul>	3.5時間×3講座  3.5時間×1講座  3.5時間×2講座
<b>5 教員免許交付事業 社会の変化に対応した教育内容維持のため有能な一般社会人を専修学校教員資格者として認定する。また、専各校の現職教員には教員認定と同時に資質向上を求める</b>			
専修学校 教員免許交付	8/8、 7/24、8/14 9月3日 9月19日・ 20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講習会実施の突き出し広告掲載(上毛新聞1回、読売新聞2回掲載)</li> <li>○ 受講希望者書類審査(私学センター)</li> <li>○ 講習会(公社総合ビル) 教育心理、カウンセリング、職業教育論 キャリアを考える、ビジネスマナー講義 会員6校21名、一般8名受講</li> </ul>	資料請求15名 申込8名  委員3名で実施  160分×3講座 90分×2講座

事業名	実施日	事業の内容	備考
	10月28日	○ 認定証の発行 講習会全過程受講者に群馬県専各協会専修学校 教員資格認定機構発行の教員資格認定証（8分 野指定）を交付。	受講者全員 を認定
<b>6 研修会及び研究会</b> 会員校の関係者の資質向上、専各校を取り巻く状況・課題の研究・学習、学校経営に 関する研究、健康管理、社会状況等の研修会			
教職員研修	3月24日	○ 東北関東大地震による計画停電等により延期	総会日実施予定
設置者研修	2月16日	○ 日帰り設置者・校長等研修（ラシーネ：旧厚生年金） 学事法制課事務指導 関 貴史 主事 演題「高校生の進路選択行動から見た学生募集 広報の打ち手」 ～マーケットを見据えた改革の実践～ リクルート 世子コンバー 北関東中信越グループ ゼネラルマネージャー 相山 陽子 卒 26校40名申込み、39名出席 ○ 修終了後は会員相互の親睦会の実施	
<b>7 生涯学習促進事業</b> 地域住民に、開催校の技術・技能・教育設備を提供し独自性のある講座を開催。当事業を 通して住民の意欲を喚起し、地域社会の発展に貢献する			
生涯学習促進事業	5月12日 5月21日 ～31日 5月24日 ～6月30日 7月 ～10月 12月1日 12月15日 2月3日	○ 事業計画書経費等書類審査（私学センター） 実施計画講座数：11 延参加者：511名 ○ 事業補助・後援依頼：群馬県私学振興会、群馬 県、群馬県教育委員会、生涯学習センター等 ○ 講座実施一覧表配布・設置依頼先：県庁県民センター 生涯学習センター、県民会館、県立図書館、公社 総合ビル、前橋市民文化会館、前橋市立図書館、 高崎市民文化会館、高崎市立図書館 ◎ 開放講座の実施（実施校各校舎） 計画書の提出・委員会審査を経て実施 実施講座数：10 延参加者：353名 ○ 事業結果報告書経費等書類審査 次年度に向けての意見交換（私学センター） ○ 補助金支払い 実施報告書のチェック・再提出を経て支払い 協会負担：0円、振興会補助：632,520円 ○ 結果報告書提出：群馬県私学振興会、群馬県、 群馬県教育委員会、生涯学習センター	委員3名で実施    1校中止  委員2名で実施 補助金80,000円 6校 補助金40,000円 3校 補助金32,520円 1校
<b>8 部会事業</b> 同じ学校群が集まって研修・教材研究・学校運営協議等を開催し、協会運営の活性化 につなげる			
部会事業	7月25日	○ 服飾部会：2級教員を目指す学生と共に、デザイナー によるファッション環境・動向についての研修会	12名出席
<b>9 ブロック大会</b> ブロック内の専修学校各種学校の先生方が一同に会し、親睦を深めながら、今後の専各 校の進むべき方向等を確認・研修する			
北関東信越 ブロック大会	8月26日  26～27日	○ 第41回北関東信越ブロック大会 （栃木：ホテル東日本宇都宮） ・大会テーマ：これからのキャリア教育・職業教育の 在り方と専修学校・各種学校 ・基調講演「北欧諸国におけるキャリア教育」 講師：白鷗大学教授 河合 正男 先生 文科省概況報告、全専各連報告、各県行政施策報告 大会決議決定、次年度開催県決定等 大会は1日研修。宿泊は交歓会を目的とした （鬼怒川温泉：ホテルサンシャイン鬼怒川）	研修会：162名 群馬県：26名 （県・事務局含）  宿泊負担金： 5,000 バス代：10,000

事業名	実施日	事業の内容	備考
<b>10 諸会議</b>			
定時総会	第67回	5月19日 ○ 平成21年度事業報告・収支計算 ○ 会員の異動報告、AO入試、新設校についての質問 (群馬ロイヤルホテル)	出席：32名 委任状：14名 欠席：10名
	第68回	3月24日 ○ 平成22年度補正予算(案)について ○ 平成23年度事業計画(案)・収支予算(案)について (公社総合ビル1階東会議室)	出席：25名 委任状：17名 欠席：14名
理事会	第1回	5月19日 ・平成21年度事業報告・収支計算 ・65回総会進行について ・会員の異動報告、新設校についての質問	出席：3名 委任状：2名 欠席：1名
	第2回	7月5日 ・大原学園開校に伴う陳情書提出について ・生徒減少対策預金について ・職業教育フェアの検討	出席：12名 委任状：2名 欠席：2名
	第3回	2月16日 ・生徒減少対策広報活動の報告 ・23年度事業について ・人気満了に伴う理事候補推薦について	出席：9名 委任状：3名 欠席：2名
	第4回	3月17日 ・平成22年度補正予算(案)について ・平成23年度事業計画(案)・収支予算(案)について ・公益法人移行の方針について	出席：7名 委任状：6名 欠席：21
正副会長会議	随時 5月25日 6月22日 10月6日 12月3日	○ 理事会提案議題協議 ○ 大原学園との打ち合わせ(会長、広報担当副会長の2名) ○ 大原学園対応報告、ブロック大会について ○ 生徒減少対策新聞広告の結果検討、 第42回北関東信越ブロック大会方針(案)について ○ 第42回北関東信越ブロック大会計画(案)について	
会計監査	4月19日	○ 21年度会計監査(私学センター)	
服飾教育 顕彰選考委員会	9月15日	○ 服飾教育顕彰者の選考・推薦(私学センター) シルバー高等編物学院の鷹野昌江先生を推薦	委員4名
その他諸会議	6/16、2/24 6/17、2/25 6月4日 6月25日 6月30日 6月19日 1月26日 11月16日 ～17日 11月25日 2月9日	○ 全専各連定例総会・理事会(東京) ○ 全国学校法人立専門学校協会総会(東京) ○ 全国個人立専修学校協会総会(東京) ○ 専教振評議員会・理事会(東京) ○ 全国各種学校協会総会(東京) ○ 全国高等専修学校協会総会(東京) ○ 専修学校教育研究協議会(東京) ○ 北関東信越ブロック正副会長及び事務局長会議 ・今大会の反省・次年度大会計画の発表) (群馬県担当：伊香保温泉福一旅館) ○ 都道府県代表者会議(東京) ○ 服飾教育顕彰式(東京)	3名出席 正副会長5名 事務局2名 鷹野昌江先生
<b>11 その他の活動</b>			
表彰事業	卒業式・終 業式表彰	○ 学生生徒の学業優秀者、永年教職員表彰 (専修学校教育振興会)	学生・生徒153名 教職員：15名
陳情活動	9月24日	○ 知事・自民党県連へ請願書、要望書提出	正副会長出席 正副会長出席
	10月6日 11月22日	○ 自民党政調懇談会出席 ○ 知事・県議会議長総務部長等7名に請願書提出	
新春交歓会	1月25日	○ 私学団体合同の新春交歓会 (群馬県私学振興会主催：マーキュリーホテル)	59名申込